

## 平成29年度第8回三重県総合教育会議 議事録（概要）

- 1 日 時 平成30年3月26日(月) 14:00～15:00
- 2 場 所 勤労者福社会館5階 職員研修センター第2教室
- 3 出席者 知事、教育長、教育委員3名
- 4 議 題 ・体力向上と健康教育について
- 5 主な意見 ○：教育長・教育委員、●：知事

<論点1：子どもたちが運動に親しみ、体力・運動能力の一層の向上を図るために、どのような点に留意して取り組むべきか>

- 子どもたちの体力は総じて全国的に向上傾向にあるが、握力やボール投げなど下がっている種目もある。生活の中でそのような力を使う機会が少なくなっていることが背景にあるのではないか。

三重県は体力合計点が向上してきており、これまでの取組の効果が出ている。テストをすることで目標ができ、体力向上につながっている。

学力の高い県は体力も高い傾向がみられる。学校や家庭がベクトルを合わせて取組を進めていることで結果につながっているのではないか。自己肯定感などは、学力、体力と相関がみられる。学力、体力は子どもたちの中ではつながっているものがあるのではないか。

総運動時間ゼロの子どもをなくしていくためには、すべての子どもたちが、できないことができるようになったという経験を積むようにすることが大切である。

- 運動を楽しいと思う子どもは体力合計点が高い傾向にある。何でもインターネットで検索できる時代だが、授業でできないことができるようになったきっかけは、友達や先生に教えてもらったというアナログ的なものである。

授業内容の計画を立てて生徒が自発的に動く仕組みをつくり、無駄のないようにしていくことが大切である。

子どもたちができないことができるようになることにより、どのようなことが得られるのかということ想像できるようにすることが必要である。

- 体を動かすことの心地よさや楽しさを子どもたちに伝えていくことが大切である。総運動時間ゼロの子どもをなくしていくためには、朝読のように、例えば全校一斉にお昼の時間にストレッチをするなどの取組を推進してはどうか。

共働きの家庭が多くなっており、保護者と子どもと一緒に運動する時間がとれないことも多いため、子どもたちが地域の元気なシニア世代と地域のスポーツクラブなどで一緒に運動する機会を増やしていけばどうか。

- 子どもたちが日常的に自然の中で遊ぶことを通じて、運動を好きになり体力向上につながっていけばよいと考えている。

- 子どもたちの体力は向上してきており、子どもたちの頑張りが評価できる。

体力テストの結果を公表している学校の割合は、小学校で24.7%、中学校で16.7%と極めて低く、家庭へどのように開示していくかが深刻な課題である。今後、市町と連携して結果の分析や改善提案を加えたうえで情報公開し、家庭に働きかけていくことを今まで以上に強力に取り組むべきである。

＜論点2：子どもたちが食事や睡眠などにおいて、望ましい生活習慣を確立し、体力向上につなげていくために、どのような点に留意して取り組むべきか＞

- 食事の大切さを伝えるためには、家庭で食事を作る保護者に対する食育も大切である。学校の給食試食会は、食事がいかに子どもたちの成長において必要かを知ることができる場であるので、そうした機会を活用するべきである。
- 食事や睡眠は子どもたちの成長に大きく影響することが分かっているので、その事実をいかに保護者に情報として届けられるかが大切である。また、保護者が初めての子育てを迎えるときには、自らさまざまなことを学ぼうと努力するので、乳幼児期から保護者に情報を届けることが重要である。
- 今回の調査で、保護者が子どもに運動を積極的にすすめる割合が全国平均より低いという結果となったのは、保護者の運動の必要性に対する認識がまだ不十分だからなのではないか。健康に興味を持つ保護者にとって運動は切実なテーマになってきている。そうしたことを保護者に啓発するなど、保護者自身が健康に関心を持って運動に親しめば、保護者から子どもに運動の大切さを伝えることにもつながっていくはずである。
- 食事や睡眠は基本中の基本であり、データも揃いつつあるので、家庭に理解を得られるよう普及・啓発していくことが大切である。
- 家庭への働きかけを行う際には、メッセージがきちんと伝わるように心を込めてやってほしい。例えば、「朝食を毎日食べる児童生徒の体力合計点は高い傾向にある」という表現ではなく「毎日食べると選択した児童生徒の体力合計点は全国平均を上回っている」といったように、要因を分析して心のこもった、メッセージがしっかり伝わるようにしてほしい。説明責任、情報公開、協力体制を家庭でもとってもらおうという観点から、家庭の皆さんへの情報提供のあり方を健康3要素のところにおいてももしっかり考えてやってほしい。

以上